



たけだまさみつ 正光県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

「地震防災戦略」被害を1/2に減災

補助上乘せで千人分の定員確保

保育所待機児童解消対策で県答弁

県議一期目ながら、今回が本会議場での、早くも四回目の一般質問登壇となった流山市選出の武田正光(たけだ・まさみつ)県議は、六月県議会で保育所の待機児童解消対策や地震防災対策などを取り上げ、森田知事をはじめ、県執行部の答弁を求めました。武田県議の質問に答えて森田知事は、今後

十年間の施策で、大規模地震の被害を半減させる「地震防災戦略」を策定させる考えを示し、新聞で大きく報道されるなど、注目されました。このほか、武田県議は地元の新流山橋の事業計画やつくばイクスプレス関連などを質問しました。主な質疑を1、2面で特集しました。



早くも4回目の一般質問に登壇した武田正光県議

児童問題が深刻化しています。本年四月一日現在の千葉県県の保育所入所待機児童は、千二百九十三名と前年比で約35%増加しています。森田知事は「子育てサポート日本一」を唱えており、私も大きな期待を寄せています。そこで、県は待機児童の解消に向け、どのような対策を行うのか。

整備に加え、県独自の「保育所整備促進事業」として六億九千万円を六月補正予算に計上しました。この事業は、平成二十一年度から二十二年度に千葉市以外に設置される民間の認可保育所を対象に、定員増を伴う施設整備に対して、基金の補助対象

額を超える額の二分の一を助成するものです。この事業により、概ね千人分の定員が確保できるものと考えております。この二年間に限り、県による補助を加算することで、保育所の整備を加速させ、待機児童の解消に努めてまいります。

行動計画で減災目標達成

武田議員 県民世論調査では、「大地震に対する不安」を感じている県民は90%以上です。大地震は近い将来、発生するとの考えのもと、その被害を可能な限り少なくすること、いわゆる減災は、事前に災害対策を進めることにより可能です。県は、減災の見地から、その対策を盛り込んだ地震防災戦略の原案を取りまとめたというが、この狙いと内容は何か。

森田知事 県は十九年度に、近い将来本県に大きな被害を与える可能性のある三つの地震を対象に、被害想定調査を実施しました。地震防災戦略は、このうち最も被害が予想される東京湾北部地震について、平成三十年までの十年間で死者数および経済被害額を半減させるといふ減災目標を設定いたします。そして、その減災目標を達成するために実施すべき施策を盛り込んだ行動計画として策定するものです。

【要望】 気になるのは、県民、市町村、県、国との連携ではないか。非常事態では、連携が速やかに、そして円滑に進むようにしてもらいたい。

武田議員 少子化に歯止めをかけるには、安心して子供を預けて働くことのできる安定した環境づくりが急務と考えるところです。

しかし、子供を預けて働きに出たくても保育所の空きを待たなくてはならないという、待機

健康福祉部長 県では、待機児童解消のため、安心こども基金を財源とした「子育て安心応援事業」における保育所

流山市特集 6月県議会 一般質問

策を行うのか。

健康福祉部長 県では、待機児童解消のため、安心こども基金を財源とした「子育て安心応援事業」における保育所

武田正光県議PROFILE

【略歴】

- 昭和44年8月9日生まれ
- 昭和57年 流山市立八木南小学校卒
- 昭和60年 流山市立八木中学校卒
- 昭和63年 専修大学松戸高等学校卒
- 平成4年 中央大学商学部卒
- 平成19年 公認会計士 県議会議員初当選

【現職】

- 県議会 県土整備常任委員会 副委員長
- 千葉県 都市計画審議会委員
- 自民党 広報本部委員 青年局青年部常任幹事

お気軽にご相談ください。 **たけだ 正光** 事務所 TEL 04-7159-0518

〒270-0163 流山市南流山1-1-2-701

流山市特集

つくばエクスプレス

経営安定化目安の27万人(1日)を突破!!

新流山橋、住民と積極対話を

武田議員 (仮称)新流山橋に関して、昨年十二月県議会でも質問しましたが、現在の取り組み状況はどうなっているのか。

武田議員 埼玉県との協議はどのようになっているのか。



自席から再質問に臨む武田県議

武田議員 県として今後のように進めていくのか。県土整備部長 流山市と連携・協力しながら、周辺住民の方々のご理解とご協力が得られるよう積極的な対話を行ってまいります。

また、平成十七年の都市計画決定時に付された意見を踏まえて、事業について理解を得るため、今年に入り地元自治会や周辺住民を対象とした対話集会を行いました。

武田議員 県として今後どのように進めていくのか。県土整備部長 流山市と連携・協力しながら、周辺住民の方々のご理解とご協力が得られるよう積極的な対話を行ってまいります。

また、平成十七年の都市計画決定時に付された意見を踏まえて、事業について理解を得るため、今年に入り地元自治会や周辺住民を対象とした対話集会を行いました。

家屋移転は業務支援を増員

武田議員 つくばエクスプレスは、開業以来三年十カ月が経過し、今年四月には経営安定化の目安となる一日当たり二十七万人の乗客数を達成しました。森田

武田議員 つくばエクスプレスは、開業以来三年十カ月が経過し、今年四月には経営安定化の目安となる一日当たり二十七万人の乗客数を達成しました。森田

武田議員 つくばエクスプレスは、開業以来三年十カ月が経過し、今年四月には経営安定化の目安となる一日当たり二十七万人の乗客数を達成しました。森田

関係都県等と連携して解決していくことが必要であると考えています。現在、県では地元市等と連携し、開業区間での経営の安定化を図ることを目的として、沿線開発や利用促進のためのPR活動などに努めているところです。今後とも、地元市の強い要望や国の調査を踏まえながら、一都三県の共通課題として、関係都県とともに検討を進めてまいります。

このため、投資的効果が早期に発現できるような段階的な整備計画を策定し事業実施してまいります。引き続き、地区内外を結ぶ幹線道路等の整備を優先的に行うことし、事業の進捗に大きな影響がある家屋移転については、業務支援を増員し、執行体制の拡充を図るところです。沿線地域の持つポテンシャルをさらに向上させ、魅力と活力ある地域として発展させていくために、今後とも効率的な事業運営に努めながら、より一層のスピードアップを図ってまいります。



控え室で同僚議員と打合せをする武田議員

県内観光PRのために 県内ロケ地支援166件

武田議員 千葉県フィルムコミッションの現状はどうか。 県内ロケ地支援166件

武田議員 千葉県フィルムコミッションの現状はどうか。 県内ロケ地支援166件

6月県議会 一般質問 武田まさみ 流山のために たけだ正光 県議

このため、投資的効果が早期に発現できるような段階的な整備計画を策定し事業実施してまいります。引き続き、地区内外を結ぶ幹線道路等の整備を優先的に行うことし、事業の進捗に大きな影響がある家屋移転については、業務支援を増員し、執行体制の拡充を図るところです。沿線地域の持つポテンシャルをさらに向上させ、魅力と活力ある地域として発展させていくために、今後とも効率的な事業運営に努めながら、より一層のスピードアップを図ってまいります。